

公益財団法人まちみらい千代田
第5期 第8回 理事会 議事録

1 日時

平成30年4月26日（木）午前10時から午前11時15分まで

2 場所

ちよだプラットフォームスクウェア 4階401会議室

3 理事現在数

4名

4 出席者

(1) 理事・監事

理事（4名）立川資久、足助紀彦、齊藤広子、前川秀樹

監事（1名）渡邊牧文

(2) 事務局

事務局長 大塚立志

グループマネージャー（佐波玲子、堀江正憲、加藤英明、伊澤優）（以下GMという。）

5 議題

(1) 理事長の職務執行状況報告

(2) 議案 第17号 公益財団法人まちみらい千代田 第6期事業計画（案）について

(3) 議案 第18号 公益財団法人まちみらい千代田 第6期収支予算（案）について

(4) 議案 第19号 公益財団法人まちみらい千代田 就業規則の一部を改正する規則について

(5) 議案 第20号 公益財団法人まちみらい千代田 職員の給与に関する規程の一部改正について

(6) 議案 第21号 公益財団法人まちみらい千代田 職員の退職手当に関する規程の一部改正について

(7) 議案 第22号 公益財団法人まちみらい千代田 育児休業等に関する規程の一部改正について

(8) 議案 第23号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員会の開催について

6 開会、挨拶、定足数確認

配付資料の確認後、立川理事長が議長となり、開会を宣言した。立川理事長の開会挨拶に続き、本年4月1日付で事務局長に任命された大塚事務局長と各グループマネージャーが挨拶を行った。

次に出席者について事務局から報告し、定款第46条で定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立している旨を告げた。その後、議事に入った。

7 報告事項

(1) 理事長の職務執行状況報告

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項及び定款第34条第3項に基づき、立川理事長が、職務執行状況の報告を行った。

事務局に対し、区民や区内事業者等が抱える課題等を正確に把握し、さらに財団の各事業へのニーズ等を的確に分析し、第6期事業計画(案)及び収支予算(案)の作成に臨むようを指導したことを報告した。

また、今後、状況変化等があれば、たとえ期中であっても柔軟性と迅速性をもった事業展開を指揮していくことを理事会へ報告した。

8 議事の経過及び結果

(1) 議案 第17号 公益財団法人まちみらい千代田 第6期事業計画(案)について

(2) 議案 第18号 公益財団法人まちみらい千代田 第6期収支予算(案)について

議事の審議に入る前に立川議長から議案第17号及び議案18号については、関連があるため、一括して審議を行いたい旨の提案をしたところ、全員異議なく了承した。

第6期事業計画(案)については、大塚事務局長から事業体系・廃止事業・事務局組織の説明を行った。その後、各GMから担当事業の説明を行った。

- ・住宅まちづくりグループの事業については、堀江GMが説明を行った。
- ・産業まちづくりグループの事業については、加藤GMが説明を行った。
- ・まちづくり推進担当の事業については、伊澤GMが説明を行った。
- ・企画総務グループの事業については、佐波GMが説明を行った。

第6期収支予算(案)については、大塚事務局長から第5期との比較をしつつ、収支予算(案)の説明を行った。また、財団の予算執行にあたっては、千代田区との連携・協力のもとに、健全で明瞭な運営に努めることを説明した。

説明後、以下のような質疑応答があった。

(理事)

闇民泊に対する対応は。

(まちみらい千代田)

千代田区では、民泊対策のため、本年4月から保健所に民泊指導課を設けた。同課には、警察OB及び消防OBがスタッフとして加わっている。

また、先日、千代田区の関係部署、まちみらい千代田を含む関連団体が千代田区民泊対策庁内等連絡会を行い、国・東京都及び関係団体の動向を情報共有した。今後、具体的な事例をもとに対策を講じる予定。

マンション住民も闇民泊の問題を危惧しており、第6期に実施予定のマンション実態調査等において、闇民泊に関する情報を得た場合、民泊指導課に情報提供するなど、連携を図っていく。

(理事)

「アドバイザーの派遣」、「安心・安心整備助成」、「マネジメントサポート・デスクの実施」の予算規模が小さいように思えるが、不足は生じないのか。もし不足が生じた場合は、ほかの費目から振り替えるなどの対応は可能か。

(まちみらい千代田)

「アドバイザー派遣」や「安心・安心整備助成」の申請は増加傾向にあるが、不足が生じた場合は、予算流用で対応することになる。

「マネジメントサポート・デスクの実施」については、第5期はチラシ作成のための印刷製本費を計上していたが、第6期ではその必要性がなくなったために、予算減となっている。

(理事)

千代田区内の分譲マンションでは、どのくらいの棟数が民泊禁止になったのか。

また、管理不全やその兆しのあるマンションは千代田区にはどのくらいあるのか。

(まちみらい千代田)

民泊については、区内分譲マンションに対して、規約改正に関するアンケート調査を行い、約2割の回答しかいただけなかったが、そのうちの約9割は規約改正済みまたは改正予定となっており、民泊を禁止としている。回答のないマンションが、民泊への対応できていない可能性があり、不安である。

区内分譲マンションの約3割が旧耐震マンションで、そのうち、まちみらい千代田から、アンケートなどを送付しても回答のないマンションが、管理不全マンションの可能性があると考えている。そのあたりもマンション実態調査で把握できるように努める。

質疑応答後、本議案について、出席理事に諮ったところ、全員異議なく議決した。

(3) 議案 第19号 公益財団法人まちみらい千代田 就業規則の一部を改正する規則について

配付資料に基づき、大塚事務局長から、まちみらい千代田の就業規則は、千代田区就業規則に準じて定めることとしており、その就業規則に合わせるため、「ハラスメントの禁止等」の新設など、就業規則の一部改正を提案する旨の説明を行った。

出席理事に諮ったところ、全員異議なく議決した。

(4) 議案 第20号 公益財団法人まちみらい千代田 職員の給与に関する規程の一部改正について

配付資料に基づき、大塚事務局長から、千代田区職員の給与に準じている財団職員の給与表等について、千代田区職員の給与等の改正に伴い、財団職員の給与規程の一部改正を提案する旨の説明を行った。

出席理事に諮ったところ、全員異議なく議決した。

(5) 議案 第21号 公益財団法人まちみらい千代田 職員の退職手当に関する規程の一部改正について

配付資料に基づき、大塚事務局長から、千代田区職員の退職手当の改正に伴い、財団職員の退職手当に関する規程の一部改正を提案する旨の説明を行った。

出席理事に諮ったところ、全員異議なく議決した。

(6) 議案 第22号 公益財団法人まちみらい千代田 育児休業等に関する規程の一部改正について

配布資料に基づき、大塚事務局長から、千代田区職員の育児休業等に関する規定の改正に伴い、財団職員の育児休業等に関する規程の一部を改正する旨の説明を行った。

出席理事に諮ったところ、全員異議なく議決した。

(7) 議案 第23号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員会の開催について

大塚事務局長から、第5期第4回評議員会について、開催の日時・会場及び議題の説明を行った。

出席理事に諮ったところ、全員異議なく議決した。

9 閉会

以上をもって、すべての議事を終了したので、午前11時15分に議長は閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、理事長及び監事がこれに署名、押印する。

平成30年4月26日

公益財団法人まちみらい千代田
第5期 第8回 理事会

理 事 長 立 川 資 久 ⑩

監 事 渡 邊 牧 文 ⑩